

「多様性と女性史」

日本のジェンダー平等を語る

12月16日(土)

14:00~16:00

会場 東北大学

片平キャンパス さくらホール



1913年日本初の女性大学生が
東北大学で誕生！
日本初女子大学生誕生から110周年、
文系の女性大学生誕生から100周年！



第1部. 「ミモザウェイズ」

学生参加型リーディング公演

第2部. 講演会

第3部. パネルディスカッション

第4部. グループワーク(予定)

第1部 朗読会

ミモザウェイズ1910-2020
わたしたちの道

脚本 トリニダード・ガルシア

朗読監修 柳田ありす

出演 東北大学学生

藤原 結菜 / 法学部

シャオ ジュンビン / 環境科学研究科D2

横山 裕香 / 薬学研究科D2

チェン イヤオ / 教育研究科

古内 聖弓 / 歯学部歯学研究科

村中 恵李花 / 文学部・演劇



第2部 講演会

第3部 パネルディスカッション

パネリスト



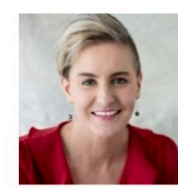
加藤 諭
東北大学
史料館 准教授



リポアル なみの
ミモザウェイズ
製作者



レベッカ ジェニスン
京都精華大学
名誉教授



スティール若希
株式会社enjoy日本
代表取締役

司会・モデレーター 李善姫 東北大学 DEI推進センター 講師

「ジェンダー平等x朗読劇」

憲法によって男女平等が保証されているはずなのに「女性は会議で発言が長い」と言われたり、

医学部入試で点数が引かれていたり、
そのようなジェンダーを理由にした
差別が繰り返されているのはなぜだろう。」
当日の朗読劇では、現代の3人の女性たちが、
1910年代を訪れる

約30分の場面をお楽しみいただけます。



参加申込は
←こちら！

主催 東北大学DEI推進センター

日仏女性の人権架け橋 ミモザ実行委員会

後援 東北大学大学院文学研究科

仙台市

助成 笹川日仏財団

